

とくしまの県木連



徳島県の木材業者を元気に！「徳島県木材協同組合連合会」は、木材業を営むみなさんをサポートするためにいろいろな取り組みを行っています。情報共有を図るため「とくしまの県木連」を発行しています。

新年のご挨拶 徳島県木材協同組合連合会 理事長 佐々木 隆雄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、組合員の皆様方には当連合会の事業の運営に当たりまして、格別の御支援と御協力をいただき誠に有難うございます。

昨年は、「3.11東日本大震災」が発生し、地震、津波及び原発事故による大規模で広域に渡る被害と惨状は筆舌に尽くし難いものがあり、全国民が震撼したところでありました。

住宅着工戸数も、100年に一度と言われる経済危機以降、平成22年にはようやく回復の兆しが見えかけたところ、この大震災により、産業だけでなく国民生活にも大きな影響が発生し、現在、経済情勢は足踏み状態にあります。

しかしながら、今年は被災地では復興に向けた動きが徐々には進んでいくことと思われま

す。新たな年を迎えて、私も徳島県木材協同組合連合会といたしましても、被災地への想いを忘れることなく、また気持ちを新たにし日本の復興、木材業界の発展並びに当連合会の業

務運営に尽力して参りたいと思っております。

木材業界を取り巻く状況は、平成21年10月に「公共建築物等木材利用促進法」が施行され、徳島県においては、同22年12月の「とくしま木材利用指針」の策定や平成23年度からの「次世代林業プロジェクト」により、県産材生産量・消費量倍增計画が推進されており、今後が期待されるところであります。

当連合会では、組合員の皆様とともに、木材の需要を促進するために様々な取り組みを行っており、昨年は、「山と木と緑のフェア」、「ウッドキャラバン隊」の派遣、「優良木材展示即売会」等を実施しましたが、平成23年度からは新たに「徳島すぎの家ウッド通貨モデル事業」や「県産材利用技術研究会」の実施による木材需要拡大に努めるとともに、徳島県木材の産地認証、徳島すぎの家づくり協力店の登録を進める他、徳島県の「森林整備加速化・林業飛躍基金事業」木材部会



の事務局を務め、木材加工流通施設等の整備を図って参りました。

新年におきましても、引き続き積極的な取組を展開し、本県木材業の発展に努めて参りますので、なお、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げる次第でございます。

最後に、年頭に当たりまして、皆様方の益々のご発展と御健勝をお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



杉の子
すぎぼう

徳島すぎの家ウッド通貨モデル事業のご案内

募集期間が平成24年3月30日まで延長されました

徳島県では、県産材を使った木造住宅の施主に、徳島県版住宅エコポイント「ウッド通貨」を提供する『徳島すぎの家ウッド通貨モデル事業』を実施しています。『ウッド通貨』は、住宅に使用する県産材が固定する二酸化炭素(CO2)量に応じて、提供される通貨です。CO2固定量1トンあたり1ウッドを提供します。(1ウッドは1万円相当、交付単位は0.1ウッド単位となります。)'とくしま木製品ネットカタログ'に掲載された商品、または『あわウッド協力店』のホームページで「ウッド通貨交換可能商品」として明記された商品と、交換することができます。



とくしま木製品ネットカタログホームページ
事業の詳細と申請方法については
こちら <http://awa-wood.com/>

ウッド通貨提供の条件

1. 「徳島すぎの家づくり協力店」が設計または施工する新築木造住宅
2. 施主が自ら居住するために建築するもの
3. 徳島県木材認証機構による認証県産材またはSGEC認証県産材を、10m3以上かつ総量の50%以上使用していること
4. 平成23年度中に着工すること

なお、県産材の需要拡大のために、県外で新築される徳島県産木造住宅も対象とします。賃貸住宅、建売住宅は対象外です。

募集締切 平成24年3月30日(金)まで(期間延長)

問合せ先

徳島県林業振興課 088-621-2448

徳島県木材協同組合連合会(県木連) 088-662-2521

申請書の送付は県木連まで 〒770-8001 徳島市津田海岸町5-13

「もっと木にして」徳島すぎ需要拡大モデル事業

募集期間延長

応募の条件

徳島県産材を利用して民間施設(店舗、事業所)の新築または、リフォームを行う方に最高40万円を補助します。条件としては次の要件を全て満たす必要があります。

募集は月ごとに締め切り、翌月初旬審査会を行い、採択を決定します。

- 1) 木造化又は内装の木質化に、徳島県木材認証機構による認証県産材またはSGEC認証県産材を10m3以上かつ総量の50%以上を利用すること。
(リフォームの場合は、5m3以上かつ総量の50%以上)
- 2) 県産材が広くPRできる民間建築物(店舗、事務所)であること。
- 3) 審査による採択決定後、平成23年度中に着工すること。
- 4) 他の国庫補助事業による補助を受けていないこと。
県産材の需要拡大のため、県外における同施設も対象とします。



杉の子
すぎぼ

補助金の額

使用県産材	補助金額
5.0m3～10.0m3未満	6万円
10m3以上15m3未満	13万円
15m3以上20m3未満	21万円
20m3以上25m3未満	30万円
25m3以上	40万円

募集期間 平成24年3月23日(金)まで

問合せはこちらまで

問合せ先 徳島県林業振興課 次世代林業戦略室 TEL:088-621-2448

徳島県ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/>

県木連あれこれ

県木連では、年間を通じてさまざまな事業に取り組んでいます。特に秋は10月の「森林・木材利用促進月間」に始まり、数多くの行事がありました。今回はその様子を紹介します。

森林・木材利用促進月間行事紹介 およびWOODキャラバン隊の出発式

H23.10/18

10時～17時

出発式では森林・林業・木材産業等に関する行事紹介と要請文披露が行われました。キャラバン隊は、勝浦町、小松島市、藍住町を訪問し、豊かな森づくりや木材利用の更なる推進に向けて要請活動を行いました。



山と木と緑のフェア2011第24回とくしまWOODわくわく祭

H23.10/9.10

～未来へつなげる森林づくり～

藍場浜公園

各表彰式をはじめ、環境貢献ビジネスモデル展や徳島県木の家づくり協会、徳島県森林林業研究所など徳島県の山や木や緑に関する情報満載の各展示コーナー、親子木工教室、ラヴ・ウッドオークション、餅投げ・お菓子投げなど、イベントが盛りだくさんでした。

同時開催となった第23回住生活月間中央イベント「スーパーハウジングフェアinとくしま」では、高円宮妃殿下によるテープカットが行われました。山と木と緑のフェアのブースで、熱心に説明を聞いておられ、徳島すぎの床板展示コーナーでは、直接床にお上がりになり、徳島すぎの温もりを感じていただくことができました。



第52回徳島県優良木材展示即売会

H23.11/15.16.17 (株)ゲンボク小松島事業所

15日には優良木材を審査する審査会、17日には表彰式が行われました。天然林で樹齢およそ200年の杉や、樹齢80年～90年の天然のヒノキ、樹齢約120年の天然のケヤキなど、選りすぐりの木材が出品され表彰されました。



移動森林教室

H23.10/24 沖浜シーズ保育園(約90名)
徳島市立千松幼稚園(約150名)



クマくんサルくんの登場で大きな歓声が上がりました

「山と木と緑のフェア」でバス型木製遊具の公開抽選と贈呈式を行い同遊具が当たった幼稚園等を訪問しています。山と木と緑の国のゆかいな仲間たちが、森林や木材の紙芝居を行い、山・木・緑に対する正しい理解の普及に努めました。

編集後記 新年の幕開けとなりました。木材は、国・県においても利用が促進されている天然資源です。「ウッド通貨事業」「森林整備加速化・林業飛躍基金事業」、徳島県木材認証機構の事務局など県木連としてもいろいろと取り組みを行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。本年がみなさまにとりましてよい年でありますように(や)

発行

徳島県木材協同組合連合会

〒770-8001 徳島市津田海岸町5-13 TEL:088-662-2521 FAX:088-662-2224

e-mail:info@awa-kenmokuren.com <http://awa-kenmokuren.com/>



県木連